

MIRS 不具合報告書

3班 報告者 古川陽太 発見日 平成 30 年 12 月 11 日 完了日 平成 30 年 12 月 12 日

不具合件名	要因分析
端子とケーブルの接続不良によるモータの挙動	今回の不具合の原因は主に確認不足と,耐久試験を行わなかったことである.
不具合の概要	モータについては,昨年度から使用しているものであり,老朽化も考えられ端子についてのケーブルが
右タイヤが異常挙動を起こし,走行できない.	外れやすかったと思われる.また,自作ケーブルの圧着端子がしっかりハウジングに差し込んでいなかった.以上のことで外れた結果,ロータリーエンコーダの正しいデータが Arduino に伝わらずモータが異常挙動をおこした.
考えられる要因	
<input type="checkbox"/> ロータリーエンコーダをつなぐ,端子と自作ケーブルの接触不良.	
	不具合箇所の別 (エレキ) および詳細
	圧着端子のコンタクト部の破損.
	対策
	ケーブルを取り付けた際,何度か引っ張ってみて,ある程度の力で外れないかをチェックする. 特に取れやすかったのは,モータについてるエンコーダ部と電源部,また自作のケーブルについてはハウジングと圧着端子の間である.よって,重点的に行うのは上記の二点である.

